



新和中

【教育理念】よい習慣を持った生徒に

【育成を目指す資質・能力】

- ①自ら考え、取り組む力
- ②継続的に学び続ける力
- ③自分を律し、協働できる力

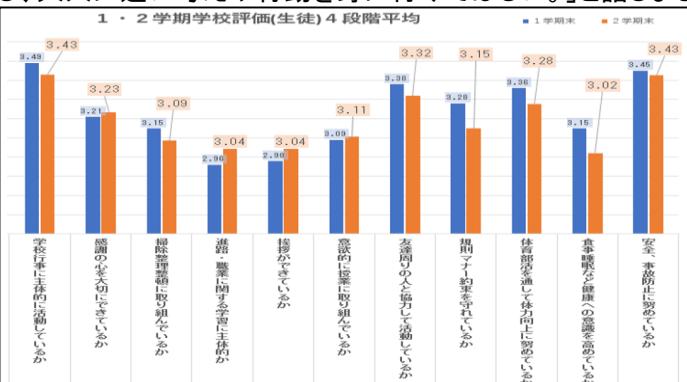
令和7年度 第10号(表面)
令和8年1月22日発行
文責 校長 尾中 猛

3学期のスタートにあたって ~3学期始業式より~

本年1月も下旬になりました。少し遅いですが新年第1号の学校だりですでの、皆様にご挨拶をさせていただきます。「保護者様、地域の皆様、あらためまして、明けましておめでとうございます。日頃より本校教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。本年も新和中学校をどうぞよろしくお願ひいたします。」

校長式辞より(抜粋)

これまで生徒に提示してきた重点的に育成を目指す資質・能力を示した後、2学期末に行った生徒自己評価の結果(1学期との比較)を示しました。評価項目の中で、「規則やマナー、約束を守っているか」「食事睡眠など健康への意識を高めているか」に着目しました。この項目は家庭や校外での生活、自由な時間の使い方等、自分の意志でコントロールでき、自分を律することにつながる大切な部分であると思います。ご家庭でも生活習慣の乱れにつながっていないか、確認をお願いします。そして、それぞれの学年に3学期という学期の持つ意味も含めて、一人一人が(右下の項目を)意識して過ごしてほしいと思っています。最後には、第3代スポーツ庁長官河合純一氏(元中学校社会科教師)が、教師時代に大切されていたこだわり(自分の考えを言葉にし、責任を持つ)を紹介し、「中学時代を含め思春期は、子どもから大人へ心と体が大きく成長する時期である。だからこそ、自分の言葉に責任を持つという経験を通して、稚拙な考え方や行動を見直し、大人に近い考え方や行動を身に付けてほしい。」と話しました。



3年生のみなさんへ

- ①次のステージに向けての最終コーナー(学び続ける力・学習習慣)
- ②「健康管理」をしっかり!(基本的生活習慣・衛生習慣・安全習慣)
- ③新和中の良き伝統を後輩へ(3年生のみなさんよろしく)

1・2年生のみなさんへ

- ①次のステージに向けての準備(自分を律し、協働できる力)
- ②学習のまとめ(仕上げ)をしっかり(学習習慣)
- ③新和中の良き伝統の継承者へ(良き先輩の姿を)

各学年代表作文(要約)

【2学期の反省と3学期に頑張りたいこと】(1年 竹本 大洋さん)

2学期は様々な行事を通して、成長することができました。期末テストでは空欄があったので、次のテストでは空欄をなくすようにしたいです。楊貴妃祭りではテントや机の片づけなど、最後まで地域のために動けました。3学期に頑張りたいことは、テストと部活です。毎日ワークを進め、分からぬ所は先生や友達に聞くようにします。部活では、レギュラーになることを目標にし、苦手なバッティングや守備を仲間と励まし合いながら頑張ります。

【3学期に頑張りたいこと】(2年 濱 智華さん)

1つ目はこれまでの反省を踏まえて、授業に今まで以上に力を入れ、テスト前には明確な計画を立て勉強を進めていきたいです。2つ目は「部活動で応援されるチーム」になるように、挨拶や感謝を忘れず行動したいです。3つ目は委員会活動です。これまでの活動を振り返り、より良い学校づくりにつなげていきたいです。3年生になる不安もありますが、協力し支え合って最上級生としてふさわしいクラスを目指していきたいです。

【冬休みの振り返りと3学期の目標】(3年 稲原 彩乃さん)

冬休み頑張ったことは、苦手教科の克服です。教科書や問題集を使って、問題を繰り返し解き直しました。3学期の目標は、1つ目は日頃からハキハキと話すことを意識して、面接に万全の状態で臨めるようにしたいです。2つ目は、新和中の良き伝統が引き継がれ、さらに新和中がより良くなるように、後輩をサポートしていきたいです。最後に、仲間と過ごせる短い時間の中でも1日1日を大切にし、後悔のない3学期にしていきたいです。



